

2023年6月19日

各位

会 社 名 日本軽金属ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 岡本 一郎

(コード番号 5703 東証プライム)

問合せ先 企画統括室 広報・I R担当 石川 千津

(電 話 03-6810-7160)

当社グループにおける再発防止の進捗について

日本軽金属ホールディングス株式会社(代表取締役社長:岡本一郎、以下、「当社」)は、当社のグループ会社(以下、当社を含み「当社グループ」)における品質に関する不適切行為について、お客様をはじめステークホルダーの皆様に多大なご迷惑をお掛けしていますことを改めて深くお詫び申し上げます。

当社は、2023年3月29日付で「当社グループの品質等に関する不適切行為に係る調査結果及び再発防止等について」(以下、「会社報告書」)を公表いたしました。

当社といたしましては、会社報告書に掲げた経営改革の推進と内部統制機能の強化を柱とする当社グループの再発防止の取組みを遅滞なく推進するため、「改革推進室」を設置しました。

当社グループは再発防止を着実に実施し、皆様の信頼回復に全力で取り組んでまいります。

なお、進捗状況につきましては、当社ホームページを通じて今後も継続的(四半期毎予定)に公表させていただきます。

以上

添付資料

- ① 当社グループにおける再発防止の進捗について
- ② [表 2]再発防止の進捗(2023年6月版) 2023年3月29日に公表しております会社報告書「当社グループの品質等に関する不適切行為に係 る調査結果および再発防止等について」内の[表 2]を更新しております。



当社グループにおける再発防止の進捗について (第1回)

2023年6月19日

日本軽金属ホールディングス株式会社



日本軽金属ホールディングス株式会社(代表取締役社長:岡本一郎、以下、「当社」)は、当社 のグループ会社(以下、当社を含み「当社グループ」)における品質に関する不適切行為について、 お客様をはじめステークホルダーの皆様に多大なご迷惑をお掛けしていますことを改めて深くお詫 び申し上げます。

当社は、2023年3月29日付で「当社グループの品質等に関する不適切行為に係る調査結果及び再 発防止等について」(以下、「会社報告書」)を公表いたしました。

当社といたしましては、会社報告書に掲げた経営改革の推進と内部統制機能の強化を柱とする当 社グループの再発防止の取組みを遅滞なく推進するため、「改革推進室」を設置しました。

当社グループは再発防止を着実に実施し、皆様の信頼回復に全力で取り組んでまいります。

なお、進捗状況につきましては、当社ホームページを通じて今後も継続的(四半期毎予定)に公 表させていただきます。

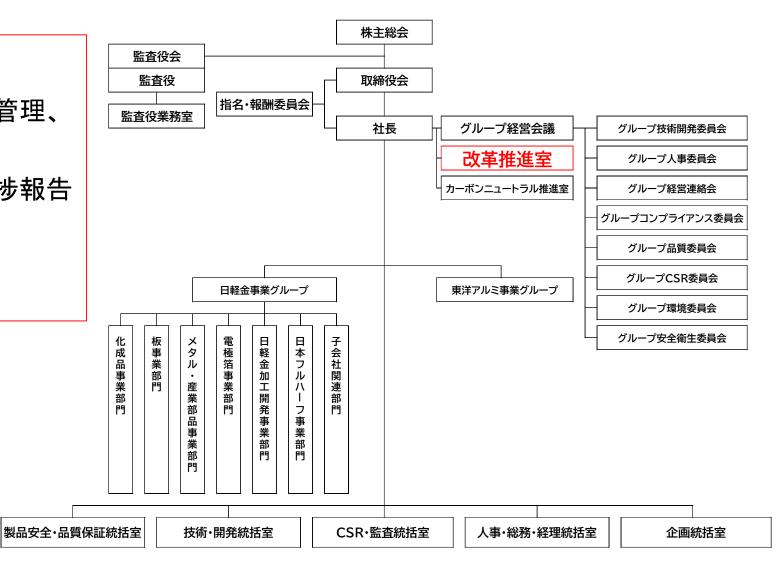
再発防止策の推進体制の革推進室設置



当社組織図(2023年4月27日付)

<改革推進室の役割>

- 再発防止策の推進、効果検証、進捗管理、 社内周知•教育
- 取締役会、グループ経営会議への進捗報告
- ステークホルダーに対する進捗報告 (※四半期毎予定)



再発防止策の全体像



調査結果および再発防止の報告・共有

(1) 従業員説明

(2) 顧客説明

(3) 責任の所在

(4) 未調査事業所の調査

経営改革の推進

(1) グループ・ガバナンス体制の再構築-グループ連携の強化-

(2) 当社とグループ会社の関係再構築

(3) グループでの経営課題・リスクへの対処

(4) 営業・開発・製造・品質保証・各部門による組織横断的な対応

(5) 品質保証体制の再構築

①当社品質保証体制の強化

②品質監査の強化

③グループ全体での品質保証体制の強化と整備

(6) 不断の検証

(7) 当社取締役会による監督強化

④グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備※④については③と統合

⑤品質保証機能への経営資源投下

内部統制機能の強化

(1) 取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用

(2)企業風土の改革

(3)情報の報告・連携の強化

(4) コンプライアンス強化活動の推進

(5) 内部監査部門の強化

(6) 内部通報制度改革

(7) 外部リソースの活用

再発防止策概要〈顧客説明〉



安全性につきましては、自社検査や自社評価により当社として全 ての不適切行為事案で安全性に影響がなかったと判断しておりま すが、最終的にお客様にご説明のうえ、ご判断いただくよう進め ております。

ご説明状況	対象	ご説明済	(うち)ご了承済
お客様数 (延べ会社数)	4,104社	4,101社	3,976社(97%)

(2023年6月13日付)

お客様へのご説明を引き続き真摯に対応してまいります。

再発防止策概要〈責任の所在〉



- 当社の役員の処分につきましては、2023年3月29日付「会社報告 書」にて公表しております。
- 子会社の役員の処分につきましては、不適切行為の内容および管 理監督責任に応じ、厳正に実施いたしました。

再発防止策概要〈経営改革の推進 1/3〉



再発防止策概要の詳細につきましては、添付資料②「再発防止の進捗(2023年6月版)」をご参照ください

【進捗状況凡例】

「完了」 対策が完了

「実施中」対策を開始し実施中

「準備中」対策の方向性・内容等を固めて実施に向け準備中

「検討中」対策の方向性・内容等を検討中

	【進捗状況】	<u>【完了目標】</u>
(1)グループ・ガバナンス体制の再構築 −グループ連携の強化−		
子会社のグルーピング	検討中	2025年3月
(2)当社とグループ会社の関係再構築		
グループ間連携強化によるシナジーの創出	準備中	2023年8月
(3)グループでの経営課題・リスクへの対処		
グループ横断的なリスクマネジメントの取組み強化	準備中	2024年3月
(4) 営業・開発・製造・品質保証・その他部門による横断的な対応		
実現可能性を科学的・合理的に検証・判断でき、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・体制づくり(新規受注時・4M変更時の対応強化)	完了	2022年4月
営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横断的対応(上市後の対応強化)	準備中	2023年9月

再発防止策概要〈経営改革の推進 2/3〉

【進捗状況】

【完了目標】

	[進抄][[九][]	【兀」日伝』
(5) 品質保証体制の再構築		
①当社品質保証体制の強化(品質保証統括室の独立性・権限の強化) 室長の専任役員化 室長サポート体制整備	完了 完了	2023年3月 2023年5月
②品質監査の強化 品質監査の体制・ルールの整備 定期監査 フォローアップ監査	完了 準備中 準備中	2023年4月 2023年10月 2023年6月
③グループ全体での品質保証体制の強化と整備 独立性と権限の強化 体制・ルールの整備 構成員の人事評価見直し グループ各社・事業所のグループ化 情報の共有化 機構改革	準備中 実備中 準備中 準備中 準備中	2023年6月 2023年12月 2024年3月 2023年6月 2023年6月 2023年3月
⑤品質保証機能への経営資源投下 適正人員の把握の指導・支援 人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援 検査プロセスの点検と整備 検査機器の自動化推進	実施中 準備中 検討中 準備中	2024年3月 2024年3月 2024年3月 2025年3月

再発防止策概要〈経営改革の推進 3/3〉

	【進捗状況】	<u>【完了目標】</u>
(6) 不断の検証		
再発防止策の検証 当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始 進捗管理および効果検証、進捗状況の公表	完了 実施中	2023年4月 2026年3月
(7)当社取締役会による監督強化		
計画的な後継者育成・登用 取締役会運営面での改善	実施中 実施中	2024年3月 2024年3月

再発防止策概要〈内部統制機能の強化 1/3〉

^ /	10
	日本軽金属ホールディングス Nippon Light Metal Holdings

	【進捗状況】	【完了目標】
(1)取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統制システム構築・運用		
実効的な内部統制システム構築・運用「内部統制システム整備の基本方針」改定	完了	2023年4月
取締役会による監督	準備中	2023年11月
(2)企業風土の改革		
①経営方針等の見直し・再定義 「グループ経営方針」改定	ウマ	2022年5月
「行動理念」策定	完了	2023年4月
「行動規範(グループ・コンプライアンスコード)」改定	完了	2023年4月
②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み	76.1	
経営者-従業員の対話(拠点長会議・職場行脚)	実施中	2026年3月
浸透、定着のモニタリング(匿名従業員サーベイ3回目以降)	準備中	2024年10月
③忌憚なく声を上げられる風土づくり		
経営者-従業員の対話(品質行脚)	完了	2022年7月
経営者−従業員の対話(拠点長会議・職場行脚) 	実施中	2026年3月
④企業風土改革のモニタリング		
匿名従業員サーベイ(3回目以降)	準備中	2024年10月

再発防止策概要〈内部統制機能の強化 2/3〉

	【進捗状況】	【完了目標】
(3)情報の報告・連携の強化		
①声を上げる会議(拠点長会議)	実施中	2026年3月
②社長と従業員の対話(職場行脚)	実施中	2026年3月
③コンプライアンス・ミーティングの活性化	準備中	2023年12月
④レポートラインの明確化、実効性向上	準備中	2023年11月
⑤速報システムの見直し	準備中	2023年11月
⑥管理職への研修強化		
学習管理システム導入等、e-ラーニング開始	準備中	2023年10月
(4)コンプライアンス強化活動の推進		
①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	準備中	2024年3月
③コンプライアンス教育の強化	744 144 1	
適用法令違反「重点対策リスク」指定	準備中	2023年11月
新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制	準備中 	2023年9月
プループ子会社の法令等遵守管理体制	準備中	2023年9月
品質コンプライアンス教育・講演会	完了	2022年12月
品質コンプライアンス教育・23年度講演会	準備中	2023年12月
(5) 内部監査部門の強化		
第3ラインによる第1・第2ラインの監査	実施中	2026年3月
監査結果の取締役会・監査役会報告	準備中	2023年9月

再発防止策概要〈内部統制機能の強化 3/3〉



【進捗状況】

【完了目標】

(6)内部通報制度改革		
通報者保護等の強化 内部通報制度改定 内部通報制度専用情報管理システム導入 内部通報制度の周知、啓発 アクセシビリティ向上	完了 完了 実施中 完了	2022年6月 2022年4月 2022年6月 2023年5月
(7)外部リソースの活用		
専門人材の登用 外部サービスの利用	実施中 実施中	2023年9月 2023年6月

主な取組み①



忌憚なく声を上げられる風土づくりの第一歩

□ 拠点長会議の実施

□職場行脚の実施

実施者	社長・取締役	実施者	社長・取締役
対象	拠点長(※)	対象	従業員(拠点長除く)
目的	・忌憚なく声を上げられる風土づくり (直接声を上げる場) ・経営者と拠点長の情報・意見交換 ・拠点長からの現場の現況報告 ・拠点長による職場への伝達 (拠点長400名×20名/職場=8000名) ・拠点長間の繋がり活性化	目的	・忌憚なく声を上げられる風土づくり(直接声を聴く場) ・経営者と従業員の直接対話 ・経営者の意思、熱意の伝達 ・従業員、職場実態への理解深耕 ・従業員間の繋がり活性化
計画	200名/回 × 2回/月	計画	20名/回 × 400回=8000 名
実施 状況	4月 参加者 365名 5月 参加者 324名	実施 状況	5月 11回 参加者196名 6月 12回 参加者207名





※工場長、支店長、営業所長のほか、従業員20名以上 の拠点については20名ごとに1名の代表者



品質保証統括室の独立性と権限の強化

- □ 品質保証統括室長の専任役員化
- □ 品質保証統括室長サポート体制整備(外部アドバイザリースタッフの登用)

主なサポート 内容

営業・開発・製造・品質保証・その他部門による組織横断的な対応のサポート 品質保証体制の再構築に対する取組みサポート

不適切行為発生事業所における不適切行為に対する是正処置内容の確認・助言・指導

お客様の要望・要請を受けた当社グループ全体の対策についての助言・指導



品質保証体制の再構築

ロ規則類の改定

規則類名	改定時期	目的
品質保証·管理規則 2023年4.		出荷の最終承認の責任および権限とその責任者の明確化
四貝	完了	新規性リスク評価の本格運用
品質監査および品質診断 2023年4月		品質監査・品質診断の定義の明確化
実施規準	完了	監査人員の増強
重大品質問題報告規準	2023年6月 予定	社外取締役・社外監査役へのレポートラインの複線化

□品質委員会の体制見直し・強化

品質委員会委員長・品質委員の強化

品質委員会委員長: (強化前)製品安全・品質保証統括室長 ⇒ (強化後) 当社社長

(強化前) 品質保証部門長 ⇒ (強化後) 事業部長・子会社社長等の事業責任者 品質委員

品質保証実務担当者会議の設置(年4回実施)

品質経営への取り組み・品質情報共有を強化



実効性を高める内部統制システムの整備

- □「内部統制システム整備の基本方針」見直し 新方針に基づき、コンプライアンス、リスク管理、財務報告に係る内部統制、情報保存管理体制、 効率的職務執行体制、グループ内部統制システム見直しを進め、業務の適正を確保するための体 制整備を行う
- 「内部通報制度」の改定(2022年6月)により、通報者等の保護を強化したほか、窓口従事者に 技術者を配置し、品質問題等が通報しやすい環境を整備
- 「内部通報制度」について、経営者からホットライン利用の呼びかけを実施



企業風土の改革をスタート

□「グループ経営方針」改定(2022年5月)を踏まえ、「行動理念」策定(2023年4月)

グループ16社若手従業員36名によるプロジェクト

"全社員参加型"による日軽金グループらしさの体験共有

大切にしたい価値観・文化の成文化

浸透活動の検討・実施



「日軽金グループ行動理念」

今後の予定



- 再発防止の取組みの進捗状況につきましては、当社ホームページ を通じて今後も継続的(四半期毎予定)に公表させていただきま す。
- 再発防止を着実に実施し、ステークホルダーの皆様の信頼回復に グループを挙げて取り組んでまいります。

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
1.調査結果および再発防止の報告・共有 1				
(1)従業員説明				
調査報告書をグループ内で共有する	•品質問題の説明(職場行脚)計 208 回 2938 名	改革推進室	完了	2023/1
	・調査報告書、ニュースリリースのイントラ掲載	企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告(オンライン)	企画統括室	完了	2023/3
	・社長から従業員への報告(職場行脚 ² (対面式))	改革推進室	実施中	2026/3
	5~6月 23 回実施し 403 名へ報告		美 爬甲	2020/3
	・社長から拠点長 ³ への報告(拠点長会議 ⁴ (対面式))	改革推進室	完了	2023/4
	4月計3回で365名へ報告		ᇨᅬ	2023/4
	・社長からグループ各社社長への報告(グループ経営連絡会(対面式)	企画統括室	完了	2023/5
● グループ内から意見等を集約、共有する	・従業員からの質問・意見等を聴収(職場行脚)	改革推進室	実施中	2023/7
	・拠点長からの質問・意見等を聴収(拠点長会議)	改革推進室	実施中	2023/7
(2)顧客説明				
● 自部門の範囲	・グループ各社・部門が顧客への謝罪と説明を実施	各社・部門	実施中	
	・当社にて、顧客よりいただいたご質問・ご意見の集約と進捗管理	企画統括室	実施中	
グループの範囲	・グループ各社と品質保証統括室が共同で顧客への謝罪と説明を実施	各社•部門	実施中	
(3)責任の所在				

¹再発防止を進めるうえで前提となる、従業員やお客様に現状をご理解いただくこと、不適切行為に関わった役職員の処分、特別調査委員会の調査対象外となった会社・事業所の調査などの取組みについて記載しました。

²当社社長または当社取締役がグループ各社の職場を訪問し、当該職場の従業員と行う対話会のこと。1回の対話会で従業員約20名が参加。

³工場長、支店長、営業所長などのほか、従業員規模が20名以上の拠点においては従業員20名ごとに1名程度の代表者

⁴当社が主催し、拠点長が一堂に会して行う会議。当社からの報告、質疑応答、拠点長との意見交換、拠点長間の討議などを行なう。

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
• グループ各社役員処分(元役員を含む)	・グループの処分方針・基準をベースに、各社就業規則に則して機関決	各社·部門	ウフ	0000/5
	定し、処分を実施	CSR·監査統括室	完了	2023/5
(4)未調査事業所の調査				
外部専門家の起用	・調査のため外部専門家を起用	品質保証統括室	実施中	2023/6
◆ 従業員アンケート ⁵実施	 ・従業員アンケート設計	品質保証統括室	準備中	2023/7
	 ・外部専門家によるアンケート実施	品質保証統括室	準備中	2023/8
	 ・外部専門家によるアンケート結果集計	品質保証統括室	準備中	2023/9
	・集計結果および外部専門家の助言等に基づいて調査事業所を決定	品質保証統括室	準備中	2023/9
	 ・外部専門家および当社が現地往査にて調査を実施	品質保証統括室	準備中	2024/2
	 -調査結果報告(内部·外部)	品質保証統括室	準備中	2024/3
• 是正	 - 不適切行為が判明次第、是正と顧客説明実施	品質保証統括室	準備中	2024/3
● 再発防止	 -再発防止策の策定、実施	品質保証統括室	準備中	2024/3
モニタリング	- 再発防止策の定着状況を匿名従業員サーベイ [®] でモニタリング	CSR·監査統括室	準備中	2026/3
2. 経営改革の推進				
(1)グループ・ガバナンス体制の再構築-グループ	連携の強化			
◆ 子会社のグルーピング	 -子会社をグルーピングし監督責任を明確化することの検討	企画統括室	検討中	2025/3
	 -自動車部品会社「日軽金 ALMO」設立	企画統括室	準備中	2023/10
	 -メタル事業部門	企画統括室	完了	2023/4
		企画統括室	検討中	2024/3
	 ・グループ責任者への権限移譲	 企画統括室	 検討中	2024/3

⁵外部専門家が実施する対象事業所従業員向けの記名式アンケート調査のこと。

⁶外部専門家が実施するグループ全従業員向けの匿名アンケート調査のこと。

)管理機能・能力の整備 プ会社の関係再構築 間連携強化によるシナジーの創出 経営課題・リスクへの対処 (横断的なリスクマネジメントの取組み	・事業グループ管理機能強化 ・子会社組織を括ることによるガバナンス強化、効率的な組織運営の検討 ・2019 年本店の新橋移転7 ・グループ各社拠点長間での交流促進(拠点長会議) ・顧客、従業員、地域社会等の立場を踏まえたうえで、透明、公正かつ迅速、果断な意思決定を行うためのしくみづくり	企画統括室 企画統括室 人事·総務·経理 統括室 改革推進室	検討中 検討中 完了 準備中	2024/3 2025/3 2019/12 2023/8
プ会社の関係再構築 間連携強化によるシナジーの創出 経営課題・リスクへの対処	・2019 年本店の新橋移転 ⁷ ・グループ各社拠点長間での交流促進(拠点長会議) → ・顧客、従業員、地域社会等の立場を踏まえたうえで、透明、公正かつ迅	人事·総務·経理 統括室	完了	2019/12
間連携強化によるシナジーの創出	・グループ各社拠点長間での交流促進(拠点長会議) ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	統括室		
経営課題・リスクへの対処	・グループ各社拠点長間での交流促進(拠点長会議) ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	統括室		
	→・ <u>顧客、従業員、地域社会等の立場を踏まえたうえで、透明、公正かつ迅</u>	改革推進室	準備中	2023/8
 横断的なリスクマネジメントの取組み				
	・各種の経営施策に付随するリスク(副作用)への認識強化し、リスク管理を行う	CSR·監査統括室	準備中 	2024/3
	・法令違反リスクを「重点対策リスク」に指定し、グループ全体でリスク低減	CSR·監査統括室	準備中	2023/11
	・リスクへの対処について、計画的に進める(マイルストーン、KPIの設定)	CSR·監査統括室	準備中	2023/11
	・リスク顕在化(危機発生)時の体制・ルール整備	CSR·監査統括室	準備中	2023/11
	・危機対応と訓練の実施	CSR·監査統括室	検討中	2024/3
	・取締役会へのリスク報告の在り方等の見直し	CSR·監査統括室	準備中 統合	2024/3
		ix ・リスクへの対処について、計画的に進める(マイルストーン、KPIの設定) ・リスク顕在化(危機発生)時の体制・ルール整備 ・危機対応と訓練の実施 ・ 取締役会へのリスク報告の在り方等の見直し	interpretation CSR・監査統括室 ・リスクへの対処について、計画的に進める(マイルストーン、KPI の設定) CSR・監査統括室 ・リスク顕在化(危機発生)時の体制・ルール整備 CSR・監査統括室 ・危機対応と訓練の実施 CSR・監査統括室 ・取締役会へのリスク報告の在り方等の見直し CSR・監査統括室	in ・リスクへの対処について、計画的に進める(マイルストーン、KPI の設定) CSR・監査統括室 準備中 ・リスク顕在化(危機発生)時の体制・ルール整備 CSR・監査統括室 準備中 ・危機対応と訓練の実施 CSR・監査統括室 検討中 ・取締役会へのリスク報告の在り方等の見直し CSR・監査統括室

⁷品質問題に起因する取組みではないため除外しました。

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)		
• 実現可能性を科学的・合理的に検証・判断で	・新規性リスク評価プロセスの <mark>導入</mark> ・運用					
き、営業・開発・製造・品質保証が合意できるルール・		品質保証統括室	完了	2022/4		
体制づくり(新規受注時・4M変更時の対応強化)						
• 営業・開発・製造・品質保証部門間での組織横	・生販会議等による受注可否や不適合管理の運用見直し	各社・部門	進備中 準備中	2023/9		
断対応(上市後の対応強化)			——————————————————————————————————————	2023/ 3		
	・事業責任者(=品質保証・管理責任者)は、受注生産調整等に係るリス	各社・部門	準備中	2023/7		
	クを認識し、部門間連携のための役割を積極的に果たす	45.17 . Phi 1	华州中	2023/ 1		
(5)品質保証体制の再構築						
①当社品質保証体制の強化						
品質保証統括室の独立性・権限の強化						
● 室長の専任役員化	・室長の専任化による独立性の確保	品質保証統括室	完了	2023/3		
● 室長サポート体制整備	・外部アドバイザリースタッフの登用	品質保証統括室	ウフ	2023/9		
		前具 体訨杌括至	完了	2023/5		
②品質監査の強化	-					
● <u>監査基準の見直し</u>	- 品質監査基準(2022 年 4 月制定)の見直し	 品質保証統括室	準備中	0000 /0		
➡下記「品質監査の体制・ルールの整備」に統合		加貝 休祉 机 拍至	統合	2023/9		
• <u>監査の工数増</u>	<u>*工数配分見直し(2023 年度予算)</u>	品質保証統括室	完了	0000/0		
➡下記「品質監査の体制・ルールの整備」に統合		前具 体訨杌括至	統合	2023/3		
<u>監査報告の見直し(ルート、報告先等)</u>	<u>*取締役を含む報告先の見直し</u>	口脏识针状块	完了	0000/0		
➡下記「品質監査の体制・ルールの整備」に統合		品質保証統括室	統合	2023/6		
• 品質監査の体制・ルールの整備	・品質監査基準の見直し(監査内容、監査範囲等)	品質保証統括室	完了	2023/4		
● 定期監査	・グループ各社に対する品質監査の実施	品質保証統括室	準備中	2023/10		

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)				
• フォローアップ監査	・不適切行為に対する是正状況の確認	品質保証統括室	準備中	2023/6				
● JIS 監査	·JIS 認証に係わる事業所に対する品質監査の実施	品質保証統括室	実施中	2024/2				
③グループ全体での品質保証体制の強化と整備								
➡2. (5)④「グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備」を統合								
● 独立性と権限の強化	・現状体制・ルールの確認後に強化策を実施	各社•部門	準備中	2023/6				
	・品質保証部門責任者の専任化	44.141	4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2023/0				
	・品質保証部門責任者の権限強化(出荷停止権限付与,当社規則改定)	各社·部門	完了	2023/4				
	・品質保証部門の独立性強化(各社社長・事業所長直轄へ)	各社・部門	準備中	2023/6				
◆ 体制・ルールの整備	・現状体制・ルールの調査	各社•部門	完了	2023/6				
		台仕"即门	元」	2023/4				
	・体制・ルールの整備	各社・部門	実施中	2023/12				
● 権限の執行手続きの明確化	-権限執行手続きの明文化							
⇒2. (5)③「体制・ルールの整備」へ統合	・ISO9001 マニュアル・関連規定への権限執行手続きの明文化	品質保証統括室	統合	2024/3				
● 構成員の人事評価見直し	・独立性・権限を維持できる評価方法への見直し	品質保証統括室	準備中	2024/3				
④グループ子会社間の協力と相互牽制の体制整備								
⇒2. (5)③「体制・ルールの整備」へ統合								
• グループ各社・事業所のグループ化	・最適グループの調査・検討	品質保証統括室	準備中	2023/6				
		各社•部門	半佣甲	2023/0				
協力・牽制体制の整備	<u>・協力・牽制体制の整備</u>	口质但可依托克 松乳		2023/9				
	・事業所の困りごと、相談ごとへの必要な支援実施	品質保証統括室 枯	検討中 	2023/6				
● 情報の共有化	・「重大品質問題」を含む重要情報を社外取締役へ随時報告	品質保証統括室	準備中	2023/6				

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
	・事業所品質保証部門と品質保証統括室の連携強化(月報)	品質保証統括室	準備中	2023/9
● 機構改革	・「グループ品質委員会」機構改革	品質保証統括室	完了	2023/3
	·「品質保証実務担当者会議」設置	品質保証統括室	完了	2023/3
⑤品質保証機能への経営資源投下				
● 適正人員の把握の指導·支援	·品質保証統括室要員算定	品質保証統括室	 実施中	2024/3
	・品質保証部門の適正要員の検証と配置	加貝休祉机拉至	美加中 	2024/3
◆ 人員補充・育成計画策定、実行の指導・支援	-2023 年 4 月から補充開始	D 55 /D 57 /4 17 /4	*# /# *	2024/2
	・品質保証部門の人材育成・補充計画策定・実施	品質保証統括室	準備中	2024/3
	・品質教育(JIS、ISO9001 等)の実施	各社·部門	実施中	2024/3
 • 検査プロセスの点検と整備	・現状調査および点検・整備	品質保証統括室	検討中	2024/3
	グループ各社の試験・検査プロセスと適合性確認			2024/3
● 検査機器の自動化推進	・点検結果に基づき展開	品質保証統括室	準備中	2025/3
	・事業所の試験・検査プロセス自動化(検査データ処理含む)	四貝休証机拍主	4 押 中	2025/3
● I SO9001 未取得事業所の取得促進	<u>・ISO9001 取得状況・必要性を確認後、取得促進事業所を決定</u>	品質保証統括室	統合	2023/9
➡2. (5)③「体制・ルールの整備」へ統合		胡貝林証拠行主	机口	2020/ 8
● I SO9001 取得事業所の審査指摘事項の是正 り	・品質監査で確認			
況確認		品質保証統括室	統合	2024/3
⇒2. (5)②「品質監査強化」へ統合				
(6)不断の検証				
● 再発防止策の検証	・「再発防止推進チーム」(仮称)を設置	改革推進室	完了	2023/4
	・当社社長直轄の「改革推進室」を設置、活動開始	以半班匹王	76 J	2023/ 4
	・進捗管理および効果検証	改革推進室	実施中	2026/3

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標	
	・進捗状況の公表	改革推進室	実施中	2026/3	
7)当社取締役会による監督強化	·				
 ● 計画的な後継者育成・登用	・スキル・マトリックス、育成計画のアップデート	 社長	実施中	2024/3	
 ● 取締役会運営面での改善	·情報提供のタイミング、質・量の改善	CSR·監査統括室	実施中	2024/3	
	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化	CSR·監査統括室	準備中	2023/11	
. 内部統制機能の強化					
1)取締役会の監督のもとでの、実効的な内部統	制システム構築・運用				
• 実効的な内部統制システム構築·運用	·「内部統制システム整備の基本方針」見直し		ウフ	2023/5	
		CSR·監査統括室	完了	2023/4	
	·コンプライアンス体制	CSR·監査統括室	実施中	2024/4	
	・リスク管理体制	企画統括室	*##	## 	0000/11
		CSR·監査統括室	準備中	2023/11	
	・財務報告に係る内部統制システム	CSR·監査統括室	実施中	2024/3	
	·情報保存管理体制	企画統括室	準備中	0000/0	
		CSR·監査統括室	华頒中	2026/3	
	• 効率的職務執行体制	企画統括室	準備中	2026/3	
	・その他のグループ内部統制システム		*# ## -	0000/0	
		CSR·監査統括室	準備中	2026/3	
取締役会による監督	・報告の仕方の見直し(特に重要な報告テーマの選定や、報告頻度など)		*# ## 	2024/3	
	・内部統制報告の内容、情報量、頻度等の最適化	CSR·監査統括室	準備中	2023/1	
				•	

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
• 「グループ経営方針」改定	・グループ経営方針の改定	企画統括室	完了	2022/5
◆ 「行動理念」策定	・グループ各社の中堅社員による「行動理念策定プロジェクト」実行 ⁸ ・グループ行動理念策定	企画統括室 新・行動理念策定プロ ジェクトチーム ⁹	完了	2023/5 2023/4
● 「行動規範(グループ・コンプライアンスコード)」改定	・関係者による改定案審議 ・グループ゚コンプ゚ライアンスコード改定	CSR·監査統括室	完了	2023/5 2023/4
②新しい企業理念が役職員へ浸透、定着するための取組み				
● 経営者-従業員の <mark>職場</mark> 対話	・ <mark>第1回</mark> 「品質問題」をテーマに職場行脚開催計 208 回 2938 名(2022/7-2023/1)	品質保証統括室	完了	2023/1
	・ 第 2 回「再発防止」 「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに拠点長会議開催 365 名参加	改革推進室	完了	2023/4
	・「新しい経営方針、行動理念、グループ゚コンプライアンスコード」をテーマに拠点長会議開催 324 名参加	改革推進室	完了	2023/5
	・「品質問題調査結果と再発防止」をテーマに職場行脚開催 2023 年 5〜6 月に 23 回 403 名と職場で対話	改革推進室	実施中	2026/3
• ハンドブック 10配付	・ハンドブックを全従業員へ配付(日本語版)	企画統括室	完了	2023/6

⁸新・行動理念は、【"全社員参加型"による"日軽金グループらしさの体験"をベースに策定する】というコンセプトのもと、グループ社員から投稿された"日軽金グループらしさの体験"(募集期間:2022 年 10 月 31 日~2022 年 11 月 13 日、投稿総数:239 件)およびプロジェクトメンバーの体験談をもとに、日軽金グループで働くうえで大切にしたい価値観、行動基準を成文化しています。

⁹2022 年 5 月のグループ経営方針の改定に伴い、新たにグループ行動理念を策定するために 2022 年 10 月に結成した「新・行動理念策定プロジェクトチーム」のこと。メンバーは、グループ 16 社(日本軽金属、日軽物流、日軽パネルシステム、東陽理化学研究所、日軽産業、日軽エムシーアルミ、日軽松尾、日軽エンジニアリング、日本電極、日軽情報システム、日本フルハーフ、エヌ・ティー・シー、日軽蒲原、日軽金アクト、日軽新潟、理研軽金属工業) 36 名が集合。 2022 年 11 月から 2023 年 4 月まで活動しました。
¹⁰グループ経営方針、グループ行動理念、グループ・コンプライアンスコード等を収録した携行用小冊子。

再発防止策		取組み/結果の概要	Ę	担当部署	進捗	完了(目標)
	・ハンドブック翻訳	仮を配付(英語、中国語、フ	プランス語、ヒンディー語、ベ	企画統括室	準備中	2023/7
	トナム語、タイ語、ス	ペイン語、ポルトガル語)		正画机行主	4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2023/ /
● 反復学習	・会議冒頭での輪討	、読合せ		各社•部門	実施中	2024/3
	・eラーニングによる	当社全部門	準備中	2023/10		
	キャンペーン実施				検討中	2024/3
● 浸透、定着のモニタリング	・第3回(2024年8	3 月予定)の匿名従業員サ	一ベイから理念等の浸透度	CSR·監査統括室	準備中	2024/10
	に係る項目を追加	に係る項目を追加				2024/10
③忌憚なく声を上げられる風土づくり						
● 経営者−従業員の <mark>職場</mark> 対話	· 第1回テーマ「品質	[問題] 品質行脚計 208 回	2938 名(2022/7-2023/1)	品証保証統括室	⇔フ	2022/7
	<u>・第2回テーマ「再発</u>	*第2回テーマ「再発防止」2023 年 4 月			完了	2022/1
•	•拠点長会議 2023	年 4~5 月 5 回 689 名参加	П	改革推進室	実施中	2026/3
	・職場行脚 2023 年	5~6月 23回 403名と職均	場で対話	改革推進室	実施中	2026/3
● 全従業員参加型「コンプライアンス・ミーティンク・」 a	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	 計画⇒①(例)ルールと実態	 長の乖離を解消	CSR·監査統括室	 実施中	2026/3
「コンプライアンス推進計画」への反映	⇒©匿名従業員サ	⇒©匿名従業員サーベイ⇒@コンプライアンス推進計画修正				2020/3
④企業風土改革のモニタリング						
■ 匿名従業員サーベイ	回答率	リーダーの姿勢 11	非倫理的行為を誘発する			
			環境 ¹²	CSR·監査統括室		
第 1 回 2021/8	91%	スコア ¹³ 65	スコア 48		完了	2021/8

¹¹質問文「日軽金ホールディングスの社長は、業績よりもコンプライアンスが優先されることを役員や従業員等に対して本気で要求していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の5択となっています。

¹²非倫理的行為を誘発する環境に関する 11 の質問のうち、質問文「規則やマニュアルと異なる実態が存在していると思いますか。」に対して、回答選択肢は「全くそう思わない」 「そう思わない」「どちらともいえない」「そう思う」「まさにそう思う」の5択となっています。

¹³質問ごとに、選択肢の加重平均スコアを算出したもの(100点満点)

再発防止策		取組み/結果の概要		担当部署	進捗	完了(目標)
第 2 回 2022/10	90%	スコア 66	スコア 50		完了	2022/10
	サーベイの実効性	 向上と効果的活用		 !	準備中	2024/10
(3)情報の報告・連携の強化				·		
①「声を上げる会議」 (スピークアップ・ミーティング) (仮称) ②社長と従業員の対話(職場行脚)		年 4~5 月 5 回 689 名参加 5~6 月 23 回 403 名と職場	で対話	改革推進室	実施中	2026/3
	・ミーティング・ツーノ	 レの充実		CSR·監査統括室	完了	2023/6
	・ミーティング参観の	·拡大		各社・部門	実施中	2023/6
	・他職場間の意見交	 換(クロス・コンプライアンス	 、・ミーティング)	CSR·監査統括室	準備中	2023/12
	・社内規程制定・改定による明確化、不断の見直し		 直し			2024/3
			CSR·監査統括室	準備中	2023/11	
	•分かる範囲での初	 期報告、担当者発信推奨、	 誤発信免責	CSR·監査統括室	準備中	2023/11
	・速報システムの見	 直し		CSR·監査統括室	準備中	2023/11
 ⑥管理職への研修強化	・マ ネジメント教育、リーダシップ教育 ・学習管理システム導入		A 7.44 I C 2#	*# ## 	0000 /10	
			企画統括室	準備中	2023/10	
	・eラーニング開始			当社全部門	準備中	2023/10
⑦危機管理対応の体制強化➡2. (3)「グループでの経営課題・リスクへの対処」へ統合				CSR·監査統括室	準備中 統合	2023/10
(4)コンプライアンス強化活動の推進				•		
 ①調査報告書公表の日を「品質の日」とする	・品質に関する啓発	活動 品質の重要性を再認識	 戦する取組み	改革推進室	 準備中	2024/3

再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
②JIS 遵守体制の強化				
➡2. (5)「品質保証体制の再構築」へ統合				
• 当社グループとしての JIS 遵守監査(JIS 認証	日軽新潟(2023/1)、日軽金名古屋工場(2023/3)での JIS 認証を目指す	<u>品質保証統括室</u>	実施中	2023/4
事業所/JIS 認証取得を目指す事業所)	事業所監査の実施	加貝床証机指主	統合	2023/ 4
● JIS 品質管理責任者教育	第1回 JIS 品質管理者教育(2022/10)	品質保証統括室	実施中	2022/10
		加其床脏机加重	統合	2022/ 10
● 「JIS 品質管理責任者チーム」	チーム新設(2021/10)、品質監査及び品質診断実施規準に追加	品質保証統括室	実施中	2021/10
	(2023/4)	加其床脏机加重	統合	2021/10
● JIS 規格解釈相談体制	品質監査及び品質診断実施規準に追加し、相談受付開始(2023/4)	品質保証統括室	実施中	2023/4
		而具保証税店全	統合	2023/4
③コンプライアンス教育の強化				
「重点対策リスク」指定	・グループリスク管理規則改定と主管体制整備	OCD 陈本统任党	準備中	2023/5
	・適用法令違反を「重点対策リスク」に指定し、リスク管理	CSR·監査統括室	华佣中	2023/11
• 新/改定法令等情報モニタリングと展開の体制	<u>・情報収集リソース、転嫁会体制の整備</u>	 CSR·監査統括室	 準備中	2023/9
	•適用法令等改正情報収集、共有、対応支援	USR·監査机括至	华佣中	2023/9
	・法令遵守について行動規範(グループ・コンプライアンスコード)で再定義	CSR·監査統括室	完了	2023/4
グループ子会社の法令等遵守管理体制	· 管理体制整備	OCD 監本依任室	準備中	0000/0
	・適用法令等遵守状況の点検	CSR·監査統括室	华頒中	2023/9
	・経営者に対する法令遵守再教育	CSR·監査統括室	準備中	2023/9
	・従業員に対する法令遵守教育	CSR·監査統括室	準備中	2023/9
● 品質コンプライアンス教育	・コンプライアンス講演会	品質保証統括室	ウフ	0001/10
	❶「行動科学の視点から倫理問題を考える」3回計 1113 名参加	CSR·監査統括室	完了	2021/12

	再発防止策	取組み/結果の概要	担当部署	進捗	完了(目標)
		❷「コミュニケーション不全は不祥事につながる」2回計 1680 名参加	品質保証統括室	ウフ	0000/10
			CSR·監査統括室	完了	2022/12
		③ 2023 年度講演会	品質保証統括室	淮 / 土 山	0000/10
			CSR·監査統括室	準備中	2023/12
(5)内	部監査部門の強化				
•		・第2ラインによる第1ラインの監査(品質監査)に監査室(第3ライン)が			0000/0
		立会い	CSR·監査統括室	実施中	2026/3
•	 監査結果の取締役会・監査役会報告	·最適方法、ルート等調査中	CSR·監査統括室	準備中	2023/9
(6)内	部通報制度改革				
•	 通報者保護等の強化	•内部通報制度改定	CSR·監査統括室	完了	2022/6
		・内部通報制度専用情報管理システム導入	CSR·監査統括室	完了	2022/4
•	 内部通報制度の周知、啓発	· 啓発資料作成、配信	CSR·監査統括室	完了	2022/6
•	 アクセシビリティ向上	・内部通報制度および運用状況の公開情報拡大	CSR·監査統括室	完了	2023/3
		・従事者に技術者配置	CSR·監査統括室	完了	2023/5
		・社長・経営者からの呼びかけ(拠点長会議、職場行脚)	CSR·監査統括室	実施中	2026/3
		・リニエンシー制度の PR	CSR·監査統括室	実施中	2023/6
(7)外	部リソースの活用			•	•
•	 専門人材の登用	・中途採用、グループ内登用	 当社全部門	実施中	2023/9
•	 外部サービスの利用	品質保証体制改革にコンサルタントを起用	品質保証統括室	 準備中	2023/9
		・未調査事業所調査にコンサルタントを起用	 品質保証統括室	実施中	2023/6